

ひろしまアニメーションシーズン2026

ひろしまアーティスト・イン・レジデンス応募要項

1 開催概要

(1) 目的

ひろしまアーティスト・イン・レジデンス（以下「H-AIR」といいます。）は、第3回ひろしま国際平和文化祭のメディア芸術部門のメイン事業「ひろしまアニメーションシーズン2026」アカデミー事業内で実施する、アニメーション関係者を対象とするレジデンスプログラムです。

選出されたアニメーション関係者（以下「招へい者」といいます）を広島市に招き、制作活動等を行ってもらうことを通じて、招へい者のキャリア構築の一助とするほか、広島のアート・カルチャー環境を豊かにすることを目的とします。

(2) 事業概要

ア 内容

H-AIR 招へい者は、以下の活動を行います。

(ア) 制作活動

アニメーションにかかる新しいプロジェクトの制作及び制作準備等

(イ) 地域住民交流活動

広島市及び滞在地域等の住民や芸術文化関係者との交流

イ 期間

令和8年(2026年)6月8日(月)から8月26日(水)まで [80日間]

渡航後最初の一週間程度を目処に、招へい者3名に対する広島案内のツアーに参加いただきます。その後、事前に申請した制作活動に専念してもらいます。

ただし、社会情勢や環境等の変化によって期間が変更となる場合もあります。

ウ 滞在に当たっての必須事項

(ア) 応募時に申請した新規プロジェクトの具体的な成果物の制作と、その完成（脚本、絵コンテ、テストアニメーション、本編素材など）

(イ) 定期的な滞在制作レポートの執筆(英語もしくは日本語) ※1か月に1本程度

(ウ) ひろしま国際平和文化祭（特にひろしまアニメーションシーズン2026）の広報への協力・イベントへの出演

a ひろしまアニメーションシーズン2026期間中のイベントへの出演

b 滞在期間中の市民に向けた自作の上映、トークイベント、講義、ワークショップへの出演など

(エ) H-AIR 終了後、1か月以内の最終レポートの執筆・提出

(3) 主催者及び運営者

H-AIR は、ひろしま国際平和文化祭実行委員会が主催し、ひろしまアニメーションシーズン運営事務局が運営を行います。

2 応募方法

(1) 応募条件

ア アニメーションに関する未発表の新規プロジェクトに取り組む者であること。新規プロジェクトは、以下の2つの選択肢から選ぶことができる。どちらもともに、ひろしまアニメーションシーズン2026内にて発表を行う。

(ア) 自身の新作アニメーションプロジェクト（短編・長編を問わない）

(イ) 広島での滞在に基づいた短い映像作品（30秒程度）

- イ 年齢、性別、国籍及び経歴は問いませんが、日常生活に必要な英語又は日本語を話せること。
- ウ 作品制作、生活に係るすべてを独力で行うことができること。
- エ 健康状態が良好であること。

(2) 募集人数
3人

(3) 申込方法

ひろしまアニメーションシーズン公式サイトのオンライン応募フォームに必要事項を入力し、企画書を添付の上、応募してください。企画書の様式は問いませんが、次の事項は必ず記載してください。

ア プロジェクト概要

- イ 本レジデンスへの参加が当該プロジェクトに必要な理由（自身の新作プロジェクトに取り組む場合）
- ウ なぜ広島への訪問と滞在を必要とするか（広島での滞在に基づいた作品に取り組む場合）
- エ 「3 選考 (2)選考基準」を満たすのであれば、そのアピール
なお、企画書の枚数はPDF10枚以下とし、英語又は日本語により作成してください。

(4) 応募期間

令和7年(2025年)12月1日(月)10時～令和8年(2026年)1月31日(土)23時59分

3 選考

(1) 選考及び通知

- ア 提出された書類をもとに、ひろしまアニメーションシーズンのプロデューサー、共同プロデューサー、ディレクターが構成する選考委員会が一次選考を行います。
- イ 一次選考通過者を対象に、オンラインによる最終選考(令和8年(2026年)2月中旬予定)を実施します。最終選考実施後、一週間以内に結果を通知し、諸条件の確認と了解が取れ次第、内定となります。
- ウ 内定後は原則として辞退することはできません。

(2) 選考基準

選考に当たっては、以下の基準を考慮して審査を行います。

- ア 広島により良いアウトカムをもたらすプロジェクトを準備している者
なお、広島を題材とした作品に取り組むことを必須とするものではありません。
- イ 滞在場所周辺の住民や地域を拠点とする芸術文化関係者・団体との交流促進に意欲のある者
- ウ 若手作家、学生との交流・教育に意欲のある者
- エ H-AIR 経験を活かし、今後継続的に創作活動を続けていくことが見込まれる者

4 支援内容

(1) 交通費

応募者の生活拠点から広島市内までの往復交通費(チケット実券又は事務局計算による基準額の支給)

(2) 滞在場所

広島市内に滞在し、活動をしてもらいます。レジデンス期間中の滞在場所については運営事務局側で用意いたします。(付帯設備等：生活に必要な最低限の家具及びインターネット環境)滞在場所は、広島市内のアパートメントを予定しています。

(3) 滞在費
1日当たり 2,000 円を支給します。

(4) 制作スペース
比治山大学短期大学部内的一部区画を制作のためのアトリエ（学生と共に用）として利用できる予定ですが、状況によっては変更になる場合もあります。

(5) その他
ひろしまアニメーションシーズン 2026 および関連企画のフリーパスを支給します。

5 その他

(1) 滞在に当たっての注意事項

ア 2人以上で携わるプロジェクトの応募について、妨げるものではありません。ただし、その場合でも主催者からの支援は1プロジェクトにつき1人分のみとなります。パートナーの同行を希望する場合も同様です。

イ 新型コロナウイルス感染症感染拡大予防の観点から、出入国の際に制限や遵守事項が発生する場合があります。その場合は、日本国や広島市のルールを守っていただきます。

ウ 滞在期間中は広島市内で応募プロジェクトに専念することを前提とします。ただし、プロジェクトの準備（その地でないとできないリサーチなど）に必須な場合は、事前申請のうえで広島市外への外出が可能になります。

(2) 実施に伴う諸権利

滞在期間中に準備したプロジェクトについて、主催者はいかなる権利も要求しません。ただし、作品の発表時にひろしま国際平和文化祭およびひろしまアニメーションシーズンのクレジット・ロゴを入れる必要があります。

(3) 保険・損害賠償

滞在期間中の病気や怪我、器物損壊に対応するための、健康保険や個人賠償責任保険等への加入は、ご自身でお願いします。

(4) 承認事項

ア 招へい者の選考及び落選の理由等についての質問や異議申立は、一切受け付けません。

イ 本要項に定めのない事項については、主催者が決定します。

ウ 本要項に記載する日時は、すべて日本標準時とします。

エ 応募者は、オンライン応募フォームからの申込みにより、本要項を承認したこととします。
応募者は本要項をよくご確認の上、お申し込みください。

(5) お問い合わせ先

ひろしま国際平和文化祭実行委員会事務局内
ひろしまアニメーションシーズン運営事務局
住所：広島市中区加古町4番17号
Mail : info@animation.hiroshimafest.org
URL : <https://animation.hiroshimafest.org/>